

2019年度 私立看護系短期大学の教育等に関する実態調査のお願い

本調査は、一般社団法人 日本私立看護系大学協会会員校の、対象年度に学生を受け入れている全ての私立看護系短期大学を対象として実施するものです。

調査の目的は、私立看護系短期大学の学生や教員の状態、社会貢献や研究活動の成果・発信の状況、看護学教育にかかわる経費等の実態を把握し、日本の保健医療や社会の動向を踏まえた看護学教育のあり方の検討をし、看護政策等の提言に役立つ基礎資料とすることです。また、私学が共有できる看護教育経費に関する基本情報を収集するために行うものです。本調査により収集したデータは、貴重な資料となりますので、短期大学会員校のすべての皆様にご協力頂けるよう何卒お願いいたします。本調査票を提出する前に、本協会正会員または看護系学科に所属する教職員が、責任をもって回答内容の最終チェックを行ってください。

調査結果については報告書等により公表することとしていますが、大学名をだすことは一切ありません。また、この調査によって収集したすべての情報を、目的外に使用することもありません。なお、報告書につきましては、日本私立看護系大学協会のホームページ内に公開する予定です。各短期大学の運営・経営等に関する改善・改革のための各種活動の資料や支援要請のための資料としてご活用下さい。

アンケートの回答方法について

- [1つだけ○] の場合は、左記のラジオボタンをクリックで回答してください。
 [いくつでも○] の場合は、左記のチェックボックスをクリックで回答してください。

* 空欄は欠損値、0は有効回答となります。0の場合は必ず0をご入力ください。

アンケートの提出締切日について

誠にお手数ですが **2020年12月11日(金)** までにご回答をお願いいたします。

アンケートの問い合わせ先

1. 調査の内容、集計に関すること

自治医科大学 看護学部(大学運営・経営委員会 委員長 春山 早苗)

e-mail: sharu@jichi.ac.jp

※お問い合わせはメールでお願いいたします。件名は【実態調査の問い合わせ】としてください。

2. 提出方法に関すること

一般社団法人日本私立看護系大学協会 事務局

e-mail: jpnocs@jade.dti.ne.jp

TEL: 03-6261-2071 FAX: 03-6261-2072

貴学の情報について

短期大学名

学科名

ご所属名

お名前

回答責任者

※正会員または看護系学科に所属する教職員が、責任をもって回答内容の最終チェックを行ってください。

1. 看護系学科について

Q 1. 看護系の学科は、2019年度において卒業生を出しましたか。〔1つだけ〇〕

- 1. 出している ○ 2. 出していない

Q 2. 看護系の学科に既修得単位の認定の制度はありますか。〔1つだけ〇〕

- 1. 既修得単位の認定制 ○ 2. ない

Q4へ進む

Q 2で、「1. 既修得単位の認定制度がある」と回答された方にお聞きします。

Q 3. 2019年度入学者の出身学校種別の内訳を教えてください。〔数値回答〕

①専修学校卒業者数	②その他
人	人

Q 4. 看護系の学科の構成員として所属する全教員数を教えてください。〔各数値回答〕

※2019年度(2019年5月末日時点)の状況で回答ください。 ※全教員数には「附属研究機関」も含んでください。

		合計	教授	准教授	講師	助教	助手	その他※1	未充足数 ※4
全 体	男	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	男女計 (自動計算) 0 人
	女	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	
	計	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	
看護教員 ※2	男	0 人	人	人	人	人	人	人	男女計のみご 回答ください 人
	女	0 人	人	人	人	人	人	人	
	計	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	
それ以外の教員 ※3	男	0 人	人	人	人	人	人	人	男女計のみご 回答ください 人
	女	0 人	人	人	人	人	人	人	
	計	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	

0人の場合は「0」を入力してください。

- ※1 「その他」の定義は、教務補助員等を指し、授業単位の非常勤講師、実習補助者などは含まない。
- ※2 「看護教員」とは看護師、助産師、保健師のいずれかの免許を取得している教員のこと。
- ※3 「それ以外の教員」とは、看護教員(看護師免許を有する教員)以外の教員のこと。
例えば、基礎医学や英語、体育等の教養科目や基礎科目を担当している教員のこと。
- ※4 「未充足数」とは、募集しているにもかかわらず、適任者を得られていない人数。
- ※5 特任教員は「構成員」に含まれる。
- ※6 臨床教員は「構成員」に含まれない。

Q 5. 看護系の学科に所属する看護教員の年齢別人数を教えてください。〔各数値回答〕

※2019年度(2019年5月末日時点)の状況で回答ください。 ※看護教員数には「附属研究機関」も含んでください。

	合計	29歳以下	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳以上
看護教員計	0 人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

0人の場合は「0」を入力してください。

Q 6. 看護系の学科に所属する看護教員の最終修得学位別名称の人数を教えてください。〔各数値回答〕

※2019年度(2019年5月末日時点)の状況で回答ください。 ※看護教員数には「附属研究機関」も含んでください。

		合計	学士	修士	博士	学位なし
看護教員計		0 人	0 人	0 人	0 人	人
学位の種類	看護学	0 人	人	人	人	人
	保健学	0 人	人	人	人	人
	医学	0 人	人	人	人	人
	教育学	0 人	人	人	人	人
	学術	0 人	人	人	人	人
	その他	0 人	人	人	人	人

0人の場合は「0」を入力してください。

注1 教員一人あたりひとつの学位(最上位の学位)でご記入ください。同等の学位を二つ以上お持ちで、その中に看護学が含まれる場合は、看護学を最優先してご記入ください。

注2 準学士・短期大学士(短期大学卒業)は学位なしに含まれます。

★ Q4、Q5、Q6の太枠「看護教員」の合計人数は、必ず一致させてください

2. 看護系専攻科について

Q7. 看護系の専攻科はありますか。〔1つだけ○〕

※2019年度においてご回答ください。

- 1. ある ○ 2. ない

Q12へ進む

Q7で「1. ある」と回答された方にお聞きします

Q8. 看護系の専攻科は完成年次を迎えていますか。〔1つだけ○〕

※2019年度においてご回答ください。

- 1. 完成年次を迎えている ○ 2. 完成年次を迎えていない

Q7で「1. ある」と回答された方にお聞きします

Q9. 看護系の専攻科の開講状況について〔1つだけ○〕

※2019年度においてご回答ください。

※夜間開講の定義は「18時以降に開講」すること。

- 1. 平日昼間開講のみ ○ 2. 平日夜間・土日開講のみ ○ 3. 1と2の両方を開講

Q7で「1. ある」と回答された方にお聞きします

Q10. 看護系の専攻科の科目等履修制度の設置について〔1つだけ○〕

※2019年度においてご回答ください。

- 1. 設置している ○ 2. 設置していない

Q7で「1. ある」と回答された方にお聞きします

Q11. 看護系の専攻科に構成員として所属する教員数を教えてください。〔各数値回答〕

※2019年度(2019年5月末日時点)の状況で回答ください。 教員数には「附属研究機関」も含んでください。

		合計	教授	准教授	講師	助教	助手	その他 ※4
全体	男	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	女	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	計	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
内、専攻科専任数 ※1	男	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	女	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	計	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
看護教員 ※2	男	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	女	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	計	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
内、専攻科専任数	男	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	女	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	計	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
それ以外の教員 ※3	男	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	女	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	計	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
内、専攻科専任数	男	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	女	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	計	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人

0人の場合は「0」を入力してください。

※1 「専攻科専任」とは、主として専攻科の教育を常任で行う者

※2 「看護教員」とは看護師、助産師、保健師のいずれかの免許を取得している教員のこと。

また、「附属研究機関」も含んでください。

※3 「それ以外の教員」とは、看護教員(看護師免許を有する教員)以外の教員のこと。

例えば、基礎医学や英語、体育等の教養科目や基礎科目を担当している教員のこと。

※4 「その他」とは、教務補佐員、特任教員等を指し、授業単位の非常勤講師・実習補助者、臨床教員などは含まない。

3. 看護系学科、専攻科の学生情報について

Q12. 看護系の学科、専攻科の全在学学生数を教えてください。〔各数値回答〕

※2019年度(2019年5月末日時点)の状況で回答ください。

0人の場合は「0」を入力してください。

		合計	男	女
学科生		0 人	人	人
専攻科生		0 人	人	人
内訳	保健師コース	0 人	人	人
	助産師コース	0 人	人	人
	養護教諭コース	0 人	人	人
	上記以外のコース ※1	0 人	人	人

※1 上記以外のコースとは、保健師国家試験受験資格、助産師国家試験受験資格、養護教諭一種免許以外のものをいう。

Q13. 看護系の学科、専攻科の入学状況を教えてください。〔各数値回答〕

※2019年度(2019年4月入学生)の状況で回答ください。

0人の場合は「0」を入力してください。

		入学定員	志願者数			入学者数		
			計	男	女	計	男	女
学科生		人	0 人	人	人	0 人	人	人
専攻科生		人	0 人	人	人	0 人	人	人
内訳	保健師コース	人	0 人	人	人	0 人	人	人
	助産師コース	人	0 人	人	人	0 人	人	人
	養護教諭コース	人	0 人	人	人	0 人	人	人
	上記以外のコース ※1	人	0 人	人	人	0 人	人	人

※1 上記以外のコースとは、保健師国家試験受験資格、助産師国家試験受験資格、養護教諭一種免許以外のものをいう。

Q14. 看護系の学科、専攻科の卒業・修了状況を教えてください。〔各数値回答〕

※2019年度(2020年3月末日時点)の状況で回答ください。

0人の場合は「0」を入力してください。

		卒業生 修了生	卒業時取得免許				
			看護師	保健師	助産師	養護教諭 一種	左記以外
学科卒業		人	人	人	人	人	人
専攻科修了		人	人	人	人	人	人
内訳	保健師コース	人	人	人	人	人	人
	助産師コース	人	人	人	人	人	人
	養護教諭コース	人	人	人	人	人	人
	上記以外のコース ※1	人	人	人	人	人	人

※1 上記以外のコースとは、保健師国家試験受験資格、助産師国家試験受験資格、養護教諭一種免許以外のものをいう。

Q15. 看護系の学科、専攻科の卒業・修了生の就職または進学状況を教えてください。〔各数値回答〕

※2019年度(2020年3月卒業・修了時点)の状況で回答ください。

0人の場合は「0」を入力してください。

	学科 卒業生	専攻科修了生				
		計	保健師	助産師	養護教諭 一種	その他
就 職 者	病院・診療所	0				
	介護・福祉施設関係	0				
	訪問看護ステーション	0				
	保健所・市町村・健診センター	0				
	企業	0				
	学校（教諭として）	0				
	大学・短大・研究機関等	0				
	専修・各種学校	0				
	その他（行政職を含む）	0				
進 学 者	国内の大学院（看護系）	0				
	国内の大学院（看護系以外）	0				
	国内の大学（看護系）	0				
	国内の大学（看護系以外）	0				
	助産師課程（専攻科、別科等）	0				
	保健師課程（専攻科、別科等）	0				
	養護教諭課程（専攻科、別科等）	0				
	海外留学	0				
	その他	0				
その他（具体的な内容を下欄にご記入ください）	0					

→

4. 看護系学科、専攻科に所属する教員の研究活動について

Q16. 看護系の学科、専攻科に所属する教員の研究活動についてお聞きします。〔各数値回答〕

※2019年度(2019年4月末日時点)の状況で回答ください。 ※医療系の資格をもたない教員も含まれます。
 ※研究代表者の方のみご記入ください。(分担研究者は除く) 0人の場合は「0」を入力してください。

		取得件数				研究費合計金額	
		新規件数		継続件数			
		申請件数	採択件数				
		2018年11月	2019年4月				
文 部 科 学 省	基盤研究 (S)	件	件	件	件	円	
	基盤研究 (A)	件	件	件	件	円	
	基盤研究 (B)	件	件	件	件	円	
	基盤研究 (C)	件	件	件	件	円	
科 学 研 究 費 補 助 金	挑戦的萌芽研究	件	件	件	件	円	
	挑戦的研究 (開拓)	件	件	件	件	円	
	挑戦的研究 (萌芽)	件	件	件	件	円	
	若手研究	件	件	件	件	円	
	特別推進研究	件	件	件	件	円	
	新学術領域研究	件	件	件	件	円	
	その他	件	件	件	件	円	
厚生労働科学研究費補助金		件	件	件	件	円	
財団等の研究助成による研究		件	件	件	件	円	
企業等による教育研究奨励費		件	件	件	件	円	
企業等による受託研究費		件	件	件	件	円	
日本医療研究開発機構 (AMED) による研究費		件	件	件	件	円	
その他 (具体的な研究活動費を下欄にご記入ください)		件	件	件	件	円	

→

(注1) 合計金額は、新規採択分と継続採択分を合わせ、2019年度に配分された総合計金額(間接経費を含む)をご記入ください。
 (注2) 外国政府などによる外貨での実績は、円換算して表記してください。

5. 公開講座について

Q17. 2019年度に看護系の学科、専攻科が企画・運営に関係して実施した公開講座の件数とテーマをご記入ください。

A. 一般市民向け公開講座

実施した一般市民向け公開講座の件数

件

0人の場合は「0」を入力してください。

講座のテーマ

①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	
⑨	
⑩	
⑪	
⑫	

B. 看護職者等の専門職向け講座

実施した看護職者等の専門職向け講座の件数

件

0人の場合は「0」を入力してください。

講座のテーマ

①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	
⑨	
⑩	
⑪	
⑫	

C. その他

実施したその他の講座の件数

件

0人の場合は「0」を入力してください。

講座のテーマ

①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	
⑨	
⑩	
⑪	
⑫	

6. FDとSDの状況について

Q18. 貴学の看護系の学科、専攻科のFD（ファカルティ・ディベロップメント）及びSD（スタッフ・ディベロップメント：事務局員と教員も含んだ共通の教育）の状況について伺います。2019年度内に開催されたFD及びSDの件数とテーマをご記入ください。

看護系単科短期大学の場合は、「C. 及びD. の、看護系の学科、専攻科主催のFD・SD」のみに記入してください。

A. 全学主催のFD

開催されたFDの件数

件

0人の場合は「0」を入力してください。

FDのテーマ

①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	
⑨	
⑩	
⑪	
⑫	

B. 全学主催のSD

開催されたSDの件数

件

0人の場合は「0」を入力してください。

SDのテーマ

①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	
⑨	
⑩	
⑪	
⑫	

C. 看護系の学科、専攻科主催のFD

開催されたFDの件数

件

0人の場合は「0」を入力してください。

FDのテーマ

①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	
⑨	
⑩	
⑪	
⑫	

D. 看護系の学科、専攻科主催のSD

開催されたSDの件数

 件

0人の場合は「0」を入力してください。

SDのテーマ

①	
②	
③	
④	
⑤	
⑥	
⑦	
⑧	
⑨	
⑩	
⑪	
⑫	

7. 教員および学生の評価について

Q19. 2019年度における貴学の看護系の学科、専攻科の取り組みについて伺います。

A. 教員の自己評価・他者評価が実施されていますか。〔1つだけ○〕

- 1. 実施している ○ 2. 実施していない ○ 3. 検討中

B. 学生の授業評価を実施していますか。〔1つだけ○〕

- 1. 実施している ○ 2. 実施していない ○ 3. 検討中

C. GPA制度を導入していますか。〔1つだけ○〕

- 1. 導入している ○ 2. 導入していない ○ 3. 検討中

Q19-Cで「1. 導入している」と回答された方にお聞きします

D. GPA制度は何に活用していますか。〔当てはまるものすべてに○〕

1. 進級判定 2. 奨学金の選考 3. 学修支援（成績低迷者）
 4. 履修指導 5. 専攻科進学 6. 大学編入
 7. 就職指導 8. その他

E. CAP制度を導入していますか。〔1つだけ○〕

- 1. 導入している ○ 2. 導入していない ○ 3. 検討中

9. 国際交流の状況について

Q22. 2019年度における貴学の看護系の学科、専攻科の国際交流の状況について伺います。

A. 国際交流協定校・施設（姉妹校を含む）がありますか。〔1つだけ○〕

○ 1. ある

○ 2. ない

→ Q22-Cへ進む

▼ Q22-Aで「1. ある」と回答された方にお聞きします

B. 国際交流協定校・施設の学校数（施設数）を国別にお教えてください。

※①～⑩の欄に学校数の多い順にご記入ください。

	国名	学校数
①		校
②		校
③		校
④		校
⑤		校

	国名	学校数
⑥		校
⑦		校
⑧		校
⑨		校
⑩		校

C. 看護系の学科、専攻科の在学生の留学先の国名と人数をお教えてください。

※①～⑩の欄に人数の多い順にご記入ください。※留学先は、単位取得できるものとします。※研修は除いてください。

	国名	留学者数	
		計	公費補助
①		人	人
②		人	人
③		人	人
④		人	人
⑤		人	人

	国名	留学者数	
		計	公費補助
⑥		人	人
⑦		人	人
⑧		人	人
⑨		人	人
⑩		人	人

D. 看護系の学科、専攻科への留学生の受け入れの人数を国別にお教えてください。

※①～⑩の欄に人数の多い順にご記入ください。※研修は除いてください。

	国名	受け入れ人数	
		計	公費補助
①		人	人
②		人	人
③		人	人
④		人	人
⑤		人	人

	国名	受け入れ人数	
		計	公費補助
⑥		人	人
⑦		人	人
⑧		人	人
⑨		人	人
⑩		人	人

E. 看護系の学科、専攻科に所属する教員の短期海外派遣の人数を国別にお教えてください。

※①～⑩の欄に人数の多い順にご記入ください。 ※医療系の資格をもたない教員も含みます。
 ※短期海外派遣とは、6ヵ月未満の派遣期間のことを表します。(国際学会への参加は除く)

	国名	短期海外派遣人数	
		計	公費補助
①		人	人
②		人	人
③		人	人
④		人	人
⑤		人	人

	国名	短期海外派遣人数	
		計	公費補助
⑥		人	人
⑦		人	人
⑧		人	人
⑨		人	人
⑩		人	人

F. 看護系の学科、専攻科に所属する教員の長期海外派遣の人数を国別にお教えてください。

※①～⑩の欄に人数の多い順にご記入ください。 ※医療系の資格をもたない教員も含みます。
 ※長期海外派遣とは、6ヵ月以上の派遣期間のことを表します。

	国名	長期海外派遣人数	
		計	公費補助
①		人	人
②		人	人
③		人	人
④		人	人
⑤		人	人

	国名	長期海外派遣人数	
		計	公費補助
⑥		人	人
⑦		人	人
⑧		人	人
⑨		人	人
⑩		人	人

G. 海外からの学生以外の受け入れの人数を国別にお教えてください。

※①～⑩の欄に人数の多い順にご記入ください。 ※学生以外…教員、研究者、実践家等

	国名	受け入れ人数	
		計	公費補助
①		人	人
②		人	人
③		人	人
④		人	人
⑤		人	人

	国名	受け入れ人数	
		計	公費補助
⑥		人	人
⑦		人	人
⑧		人	人
⑨		人	人
⑩		人	人

H. 海外からの学生・教員の受け入れ、海外への学生・教員の派遣における短期大学独自の経済的支援の有無とその内容を教えてください。

		短期大学独自の経済的支援		「有」と回答した場合、その内容を簡潔に記載してください。
		有	無	
学生	受入	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	派遣	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
教員	受入	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	派遣	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

※短期大学独自の経済的支援…奨学金、学費免除、生活費支援、宿舍などの提供を意味しています

10. ハラスメント、コンプライアンスに関する取り組みについて

Q23. 2019年度における貴学のハラスメント防止、コンプライアンスの推進への取り組みについてお伺いします。

A. 貴校（短期大学全体）にはハラスメントに関する事項を専門に扱う相談窓口や委員会がありますか。〔1つだけ○〕

1. 相談窓口のみある 2. 委員会のみある 3. 相談窓口・委員会ともにある
 4. いずれもない

B. 看護学科において、ハラスメント事例の発生がありましたか。〔1つだけ○〕

1. あった 2. なかった 3. 回答できない → **Q23-Dへ進む**

↓
Q23-Bで「1. あった」と回答された方にお聞きします

C. 看護学科において、発生したハラスメント事例に該当するものを選択してください。〔いくつでも○〕

1. 教職員から学生へのハラスメント 2. 教職員から教職員へのハラスメント
 3. 学生から学生へのハラスメント
 4. その他
 5. 回答できない

D. 貴校（短期大学全体）にはコンプライアンス※に関する事項を専門に扱う委員会等がありますか。〔1つだけ○〕

1. ある 2. ない
※コンプライアンス…法令・学則・教育研究固有の倫理、その他の規則を遵守する事案をいう

E. 貴校（短期大学全体）では利益相反※に関するポリシーなどを定めていますか。〔1つだけ○〕

1. ある 2. ない
※利益相反…教職員が企業等との関係で有する利益や責務が短期大学における責任と衝突する状況をいう

F. 貴校（短期大学全体）では利益相反に関する個人の金銭的情報について、教職員に報告義務（学内での開示制度）がありますか。〔1つだけ○〕

1. ある 2. ない → **Q23-Hへ進む**

↓
Q23-Fで「1. ある」と回答された方にお聞きします

G. 貴校（短期大学全体）での報告義務について教えてください。〔1つだけ○〕

1. 該当事項の有無に関わらず定期的に報告する 2. 該当事項がある場合に報告する
 3. 特に決まっていない

H. 貴校（短期大学全体）での障がいのある学生への就業支援や相談について、専門に扱う相談窓口や委員会はありますか。〔1つだけ○〕

1. 相談窓口のみある 2. 委員会のみある 3. 相談窓口・委員会ともにある 4. いずれもない

11. 短期大学と実習施設等の教育連携について

Q24. 2019年度における貴学の実習施設等との教育連携についてお伺いします。

A. 施設で実施されている新人看護師研修や臨床実習指導者研修などを、組織として支援していますか。〔1つだけ○〕

1. 支援している 2. 支援していない → **Q24-Cへ進む**

▼ Q24-Aで「1. 支援している」と回答された方にお聞きします

B. よろしければ支援の内容等について、具体的にご記入ください。

C. 実習施設等と貴学間において、人事交流（ユニフィケーション）の制度や取り組みがありますか。〔1つだけ○〕

1. ある 2. ない → **Q24-Eへ進む**

▼ Q24-Cで「1. ある」と回答された方にお聞きします

D. よろしければ制度・取り組みの内容等について、具体的にご記入ください。

E. 実習施設等との共同研究や合同研修（勉強会）等の制度や取り組みがありますか。〔1つだけ○〕

1. ある 2. ない → **Q24-Gへ進む**

▼ Q24-Eで「1. ある」と回答された方にお聞きします

F. よろしければ制度・取り組みの内容等について、具体的にご記入ください。

G. 実習施設の看護部や実習指導者に対して、臨床教授（臨床准教授・講師を含む）制度を導入していますか。〔1つだけ○〕

1. 導入している 2. 導入していない → **Q24-Iへ進む**

▼ Q24-Gで「1. 導入している」と回答された方にお聞きします

H. よろしければ制度の内容等について、具体的にご記入ください。

1. 看護系課程に関わる臨地実習について課題や問題がありますか。〔各いくつでも○〕

看護学領域	課題や問題はない	難 実習施設の不足／確保困難	教員の不足（臨時教員含む）	（時期、制約、就職など）が厳しい	実習施設の受け入れ条件	受け入れ人数の制限	男子学生受け入れの制限	実習先の看護師・保健師スタッフの不足	受持ち患者（対象者）の不足	指導内容・指導者の質に関する課題	学生の質に関する課題	日程調整に関する課題	実習環境に関する課題	患者からの暴力・暴言	実習謝金が高いなどの課題	その他の課題※
基礎	<input type="checkbox"/>															
母性	<input type="checkbox"/>															
小児	<input type="checkbox"/>															
精神	<input type="checkbox"/>															
成人	<input type="checkbox"/>															
老年	<input type="checkbox"/>															
在宅	<input type="checkbox"/>															
その他	<input type="checkbox"/>															

※「その他の課題」の具体的内容を下記にご記入ください

12. 保健師、助産師および養護教諭一種の教育課程について

Q25. 2019年度における貴学の保健師、助産師および養護教諭一種の教育課程についてお伺いします。

A. 保健師教育課程がありますか。〔1つだけ○〕

○ 1. ある

○ 2. ない

→ Q25-Cへ進む

↓
Q25-Aで「1. ある」と回答された方にお聞きします

B. 保健師課程に関わる実習で課題や問題がありますか。〔いくつでも○〕

課題や問題はない	実習施設の不足／確保困難	教員の不足（臨時教員含む）	制約、就職などが厳しい	受け入れ人数の制限	男子学生受け入れの制限	実習先の保健師スタッフの不足	経験できる事業の不足	指導内容・指導者の質に関する課題	学生の質に関する課題	日程調整に関する課題	実習環境に関する課題	患者からの暴力・暴言	実習謝金が高いなどの課題	その他の課題※
<input type="checkbox"/>														

※「その他の課題」の具体的内容を下記にご記入ください

C. 助産師教育課程がありますか。〔1つだけ○〕

○ 1. ある

○ 2. ない

→ Q25-Eへ進む

↓ Q25-Cで「1. ある」と回答された方にお聞きします

D. 助産師課程に関わる実習で課題や問題がありますか。〔いくつでも○〕

課題や問題はない	実習施設の不足／確保困難	教員の不足（臨時教員含む）	実習施設の受け入れ条件（時期、制約、就職など）が厳しい	受け入れ人数の制限	助産師やスタッフの不足	受持ち患者（対象者）の不足	指導内容・指導者の質に関する課題	学生の質に関する課題	日程調整に関する課題	実習環境に関する課題	患者からの暴力・暴言	実習謝金が高いなどの課題	その他の課題※
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※「その他の課題」の具体的内容を下記にご記入ください

E. 養護教諭一種の教育課程がありますか。〔1つだけ○〕

○ 1. ある

○ 2. ない

→ Q26へ進む

↓ Q25-Eで「1. ある」と回答された方にお聞きします

F. 養護教諭一種の教育課程に関わる実習で課題や問題がありますか。〔いくつでも○〕

課題や問題はない	実習施設の不足／確保困難	教員の不足（臨時教員含む）	実習施設の受け入れ条件（時期、制約、就職など）が厳しい	受け入れ人数の制限	男子学生受け入れの制限	実習学校側のスタッフの不足	指導内容・指導者の質に関する課題	学生の質に関する課題	日程調整に関する課題	実習環境に関する課題	実習先での暴力・暴言	実習謝金が高いなどの課題	その他の課題※
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※「その他の課題」の具体的内容を下記にご記入ください

13. 教育運営経費等について

Q26. 2019年度の看護系の学科、専攻科の学納金についてお伺いします。

A. 看護系の学科の初年度の学納金について金額をご記入ください。〔各数値回答〕

(注) 当該項目の内容が無い場合は、何も記入しなくて結構です。

	入学金	授業料	実験・実習費	施設設備費	その他	合計
短期大学	円	円	円	円	円	0円

※「その他」の具体的内容を下記にご記入ください

B. 看護系の専攻科の初年度の学納金について金額をご記入ください。〔各数値回答〕

(注) 当該項目の内容が無い場合は、何も記入しなくて結構です。

		入学金	授業料	実験・実習費	施設設備費	その他	合計
専攻科	保健師コース	円	円	円	円	円	0円
	助産師コース	円	円	円	円	円	0円
	養護教諭コース	円	円	円	円	円	0円

※「その他」の具体的内容を下記にご記入ください

Q27. 2019年度の看護系の学科、専攻科の独自の奨学金についてお伺いします。〔各数値回答〕

(注) 当該項目の内容が無い場合は、何も記入しなくて結構です。

	給付型	貸与型
短期大学(法人)	円	円
同窓会	円	円
保護者会など	円	円
附属病院等	円	円

※年間総額をご記入ください。

Q28. 2019年度の看護系の学科、専攻科の学内研究費についてお伺いします。〔各数値回答〕

(注) 当該項目の内容が無い場合は、何も記入しなくて結構です。年間1名当たりの平均金額をご記入ください。

教授	准教授	講師	助教	助手	その他※
円	円	円	円	円	円

※「その他」の具体的内容を下記にご記入ください

14. 看護師養成のための実習経費等について

Q29. 2019年度の看護師養成のための実習経費等についてお伺いします。

A. 看護学実習全体に関する正規職員を除く担当者の人数および勤務日数についてご記入ください。
〔各数値回答〕

(注) 当該項目の内容が無い場合は、何も記入しなくて結構です。

実習施設の全数		カ所
---------	--	----

	非常勤教員	実習補助員	その他
実習担当者実全数 ※1	人	人	人
勤務総日数 ※2	日	日	日

※1 「1名」が複数領域を担当した場合は「1名」として換算してください。

※2 「1名」が複数領域を担当した場合、年間の総勤務日数として集計してください。

B. 看護学実習の経費についてご記入ください。〔各数値回答〕

(注) 当該項目の内容が無い場合は、何も記入しなくて結構です。

非常勤教員の時間給 〔最頻値〕		円
--------------------	--	---

1日あたりの実習委託料	最低額	最高額	年間支払総額
病院	円	円	円
その他	円	円	円

※「その他」の具体的内容を下記にご記入ください

C. 看護学実習に対する学生への補助金についてご記入ください。〔各数値回答〕

補助の有無 有り 無し

補助が有る場合、補助の内容を下記にご回答ください。年間の総支出総額を記入してください。

補助金の内容	交通費	宿泊費	その他
	円	円	円

※「その他」の具体的内容を下記にご記入ください

D. 上記のうち、在宅看護学実習の正規職員を除く担当者の人数及び勤務日数についてご記入ください。〔各数値回答〕

(注) 当該項目の内容が無い場合は、何も記入しなくて結構です。

	訪問看護ステーション	病院の地域連携部門等	その他
実習施設数	カ所	カ所	カ所

※「その他」の具体的内容を下記にご記入ください

	非常勤教員	実習補助員	その他
実習担当者実数 ※1	人	人	人
勤務総日数 ※2	日	日	日

※1 「1名」が複数領域を担当した場合は「1名」として換算してください。

※2 「1名」が複数領域を担当した場合、年間の総勤務日数として集計してください。

E. 在宅看護学実習の経費についてご記入ください。〔各数値回答〕

(注) 当該項目の内容が無い場合は、何も記入しなくて結構です。

非常勤教員の時間給 〔最頻値〕		円
--------------------	--	---

1日あたり1人分の実習委託料	最低額	最高額	年間支払総額
訪問看護ステーション	円	円	円
病院の地域連携部門等	円	円	円
その他	円	円	円

F. 在宅看護学実習に対する学生への補助金について金額をご記入ください。〔各数値回答〕

補助の有無 有り 無し

補助が有る場合、補助の内容を下記にご回答ください。年間の総支出総額を記入してください。

	交通費	宿泊費	その他
補助金の内容	円	円	円

※「その他」の具体的内容を下記にご記入ください

--

15. 保健師養成のための実習経費等について

Q30. 2019年度の保健師養成のための実習経費等についてお伺いします。

A. 保健師養成実習に関する正規職員を除く担当者数と勤務日数をご記入ください。〔各数値回答〕

(注) 当該項目の内容が無い場合は、何も記入しなくて結構です。

	保健所	市区町村	地域包括支援センター	その他
実習施設数	カ所	カ所	カ所	カ所

※「その他」の具体的な内容を下記にご記入ください

	非常勤教員	実習補助員	その他
実習担当者実数 ※1	人	人	人
勤務総日数 ※2	日	日	日

※1「1名」が複数領域を担当した場合は「1名」として換算してください。

※2「1名」が複数領域を担当した場合、年間の総勤務日数として集計してください。

B. 保健師養成実習の経費をご記入ください。〔各数値回答〕

(注) 当該項目の内容が無い場合は、何も記入しなくて結構です。

非常勤教員の時間給 〔最頻値〕	円
--------------------	---

1日あたり1人分の実習委託料	最低額	最高額	年間支払総額
保健所	円	円	円
市区町村	円	円	円
地域包括支援センター	円	円	円
その他	円	円	円

C. 保健師養成実習に対する学生への補助金について金額をご記入ください。〔各数値回答〕

補助の有無 有り 無し

補助が有る場合、補助の内容を下記にご回答ください。年間の総支出総額を記入してください。

	交通費	宿泊費	その他
補助金の内容	円	円	円

※「その他」の具体的な内容を下記にご記入ください

16. 助産師養成のための実習経費等について

Q31. 2019年度の助産師養成のための実習経費等についてお伺いします。

A. 助産師養成実習に関する正規職員を除く担当者数と勤務日数をご記入ください。〔各数値回答〕

(注) 当該項目の内容が無い場合は、何も記入しなくて結構です。

	病院	産科医院	助産院	その他
実習施設数	カ所	カ所	カ所	カ所

※「その他」の具体的な内容を下記にご記入ください

	非常勤教員	実習補助員	その他
実習担当者実数 ※1	人	人	人
勤務総日数 ※2	日	日	日

※1「1名」が複数領域を担当した場合は「1名」として換算してください。

※2「1名」が複数領域を担当した場合、年間の総勤務日数として集計してください。

B. 助産師養成実習の経費をご記入ください。〔各数値回答〕

(注) 当該項目の内容が無い場合は、何も記入しなくて結構です。

非常勤教員の時間給 〔最頻値〕		円
--------------------	--	---

1日あたり1人分の実習委託料	最低額	最高額	年間支払総額
病院			
産科医院			
助産院			
その他			

C. 助産師養成実習に対する学生への補助金について金額をご記入ください。〔各数値回答〕

補助の有無 有り 無し

補助が有る場合、補助の内容を下記にご回答ください。年間の総支出総額を記入してください。

	交通費	宿泊費	その他
補助金の内容			

※「その他」の具体的内容を下記にご記入ください

17. 養護教諭一種養成のための実習経費等について

Q32. 2019年度の養護教諭一種養成のための実習経費等についてお伺いします。

A. 養護教諭一種養成実習に関しての正規職員を除く担当者数と勤務日数をご記入ください。〔各数値回答〕

(注) 当該項目の内容が無い場合は、何も記入しなくて結構です。

	学校	病院	その他
実習施設数			

	非常勤教員	実習補助員	その他
実習担当者実数 ※1			
勤務総日数 ※2			

※1 「1名」が複数領域を担当した場合は「1名」として換算してください。

※2 「1名」が複数領域を担当した場合、年間の総勤務日数として集計してください。

B. 養護教諭一種養成実習の経費をご記入ください。〔各数値回答〕

(注) 当該項目の内容が無い場合は、何も記入しなくて結構です。

非常勤教員の時間給 〔最頻値〕		円
--------------------	--	---

1日あたり1人分の実習委託料	最低額	最高額	年間支払総額
学校			
病院			
その他			

C. 養護教諭一種養成実習に対する学生への補助について金額をご記入ください。〔各数値回答〕

補助の有無 有り 無し

補助が有る場合、補助の内容を下記にご回答ください。年間の総支出総額を記入してください。

	交通費	宿泊費	その他
補助の内容			

18. ご意見、ご要望

Q33. 本調査に関するご意見、ご要望がありましたらご記入ください。

